

いわみざわ 社協 だより



編集・発行

岩見沢市社会福祉協議会
岩見沢市共同募金委員会

vol. 144

令和4年7月号

市内福祉施設のふじききょう園では
令和3年度に赤い羽根共同募金の助
成を受け、車両を購入しました！
利用者・職員のみなさんから喜びの声
が上がっています！



赤い羽根共同募金の助成で
新しい送迎車両！！



目次

- | | |
|-----|------------------|
| 表紙 | ● 赤い羽根共同募金 |
| 1~2 | ● 特集 ボランティア講座 |
| 3 | ● 令和3年度事業報告・決算報告 |
| 4 | ● 令和4年度事業計画・予算概要 |
| 5 | ● 社協会費・寄付関係 |
| 6 | ● 寄付のお礼 |
| | ● 成年後見支援センター通信 |
| 裏表紙 | ● 情報ひろば |

岩見沢市社会福祉協議会のホームページ

社協の詳しい事業内容や
求人情報等はこちらから！

<http://www.iwamizawa-syakyo.or.jp/>



赤い羽根共同募金の助成金によって
発行しています。

ご当地ピンバッジ募金

2022

現在製作中！
※イラストはイメージ図です。



限 岩見沢市
定市

- 2022年も百餅祭りをモチーフにしています。
- 製作費を除いた金額が募金となり、岩見沢市の地域福祉活動に役立てられます。
- また、岩見沢市のPRにもつながりますので、ぜひご協力をお願いいたします。

ボランティア講座 特集

令和4年度の予定

岩見沢市社会福祉協議会では各種ボランティア講座等を開催しています。

9月 傾聴ボランティア講座



お話を耳を傾け『聴く』ということによって、相手の心(こころ)に寄り添う「傾聴」を学べる講座です。

「傾聴とは?」から心構え、対面での演習などを行います。

受講者の感想

自分自身どのように相手の話を聞いているか意識していないことが分かった。
今後色々考えたいと思った。

10月 精神保健ボランティア講座



精神障がいの基礎知識や病院のデイケア見学、ボランティアの活動などを学べる講座です。

精神障がいに関する病院や施設の方やご家族の方からお話を聴くことができます。

受講者の感想

医療、福祉、家族、本人のそれぞれの立場の話が大変勉強になりました。

11月 やさしい在宅介護講習会



介護が必要になった家族や大切な人を自宅で介護をするため、必要な知識や技術を学べる講座です。困った時の相談先や制度についても学ぶ事ができます。

受講者の感想

実際に体験し、学ぶことが出来てよかった。制度の事など知らない事を知れた。

6月～

手話奉仕員養成講座



6～11月まで入門編を行っています。手話や聴覚障がいについて理解を深めることができる講座です。

「昼の部」「夜の部」と日程を設け、受講しやすいよう開催しています。

今年度は既に開催中ですが、「昼の部」は応募を受け付けています。

5月

はじめてのボランティア講座



どんなボランティアがあるのか知りたい、きっかけが欲しいという方向けの講座です。

岩見沢で活躍しているボランティア団体の活動の紹介や車いす介助体験などを行います。

受講者の感想

ボランティアの心構え等、勉強になり、二つのサークル活動も大変わかりやすく参考になりました。

6月

視覚障がい者支援講習会
点訳ボランティア講座

視覚に障がいのある方等を支援する、ボランティア講座で、「点訳」「ガイドヘルプ」「音訳」の3つのテーマを1年ごとにローテーションし開催しています。次年度は「ガイドヘルプ」のテーマで開催予定です。

「点訳ボランティア講座」受講者の感想

いろいろなルールがあり、戸惑いましたが、基礎から教えてもらい楽しかった。

※はじめてのボランティア講座と点訳ボランティア講座は既に終了していますが、次年度以降も開催予定です。

様々なボランティア団体・個人がボランティアセンターに登録し、活躍しています。ボランティアに興味・関心がありましたらご相談ください。

《令和3年度 事業報告及び決算報告(概要)》

地域ふれあいサロンの充実【重点】

- 地域ふれあいサロン事業の支援(22団体)
- 出張ふれあいサロンの開催(中止)
- 地域ふれあいサロン活動者研修交流会(中止)

運営基盤の強化と財源確保【重点】

安定的な自主財源を確保するため、会員の募集を積極的に行った。また、職員が業務に必要な専門知識と幅広い視野を持ち、主体的に実践する人材を育成するため各種オンラインでの研修会等に参加した。

福祉サービス事業の推進及び経営の健全化【重点】

介護事業等の福祉サービスについては、計画に沿って経営改善に努めたが前年度と比較して利用者の増加となった事業もあったものの、新型コロナウイルス感染症などの影響もあり全体としては計画値に届かず大変厳しい経営状況が続いている。

特に通所介護事業においては、広報活動の強化、サービス内容の多様化、水曜日営業の再開等により利用者増となる一方、施設入所等も多くあり利用者の大幅な増加とはならなかった。

地域福祉の推進

- 地域福祉懇談会の開催(延期)
- 実施事業からのニーズ調査(6回)
- 各関係機関等との連携強化(13回)
- 除雪ボランティア派遣事業(23世帯)
- 金婚祝賀会開催事業の実施(祝賀会中止・記念品のみ)
- やさしい在宅介護講習会(8人)
- 地域福祉出前講座(5件)
- ボランティアセンター運営事業の実施
 - ◇ボランティア相談(2件)
 - ◇広報紙「おもいあい」の発行(2回発行)
 - ◇各種ボランティア養成講座の開催(2講座)
- 将来を見据えた福祉教育の推進
 - ◇児童・生徒のボランティア体験研修会(中止)
 - ◇指定地域福祉教育セミナー(中止)
 - ◇福祉体験学習の実施(14回)
- 生活困窮者等への支援
 - ◇生活福祉資金貸付事業(6件)
 - ◇特例貸付資金(562件)
 - ◇愛情銀行緊急生活費交付事業(7件)
 - ◇法外援護事業への支援(49件)

- 地域における権利擁護の推進
 - ・日常生活自立支援事業
 - ◇相談(1,698件)
 - ◇利用契約(23件)
 - ・成年後見支援センター事業
 - ◇相談・申立手続の支援(1,502件)
 - ◇運営協議会・事例検討会の開催(1回・4回)
 - ◇市民後見人養成講座の開催(基礎編～受講者7人)(フォローアップ編～受講者4人)
 - ◇法人後見の受任(9件)
 - ◇法人後見支援員の活動(195回)
 - ◇法人後見支援員スキルアップ研修会の開催(出席者39人)
 - ◇成年後見制度講演会の開催(参加者46人)
- 災害ボランティアセンターの組織整備
 - ◇災害ボランティアセンター体制の整備
 - ◇災害ボランティアセンター研修会(中止)



令和3年度 決算報告 (単位:円)

収入科目	決算額
会費収入	3,982,800
寄付金収入	1,592,092
補助金収入	60,831,209
受託金収入	52,815,102
共同募金配分金収入	5,009,000
介護保険事業収入	108,371,350
障害福祉サービス等事業収入	40,577,720
事業収入	2,789,080
受取利息配当金収入	20,487
雑収入	1,336,204
事業収入合計①	277,325,044
積立資産取崩収入他	22,902,255
総収入額	300,227,299

支出科目	決算額
人件費	221,519,035
事業費	61,232,866
事務費	12,167,836
助成金	4,957,362
負担金	350,200
事業支出合計②	300,227,299

実質赤字(①-②) ▲22,902,255

今期は実質的な赤字額が22,902,255円となっています。(①-②)
 年々「会費・寄付金」等の収入が減少しており前年までの繰越金と積立金を取崩しながら事業を行っております。
 ～会費・寄付金等、多くの皆様からのご支援をお待ちします～

《令和4年度 事業計画(重点事業)・予算概要》

重点項目1

地域ふれあいサロンの充実

①地域ふれあいサロン活動支援

サロン立ち上げに必要な費用及び当面の運営費に対する助成を行い、地域住民が主体となり活動・運営する事ができるよう支援します。

②出張ふれあいサロンの開催

ふれあいサロン未設置地区へ社協職員が出向き、サロン活動の取組を実際に体験してもらい、サロン活動の効果や必要性の理解を深めながら普及を図ります。

③サロン活動者研修交流会の開催

サロン活動に関する講話や演習、情報交換などを通して、サロン活動内容の充実と実践者同士のネットワークの構築を図ります。

重点項目2

運営基盤の強化と財源確保

会費や寄付金、共同募金の配分金が減少傾向をたどっており、事業実施の財源不足が生じるなど収支が悪化しているため、更なる業務の効率化やコスト削減を行うとともに、安定的な自主財源の確保と経営改善計画に沿って、業務全般にわたっての総合的な見直しを行ってまいります。

重点項目3

福祉サービス事業の推進及び経営の健全化

当会が実施している居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業は、介護保険報酬改定等の影響等から大幅な減収となり、加えて新型コロナウイルス感染症の影響から、新規利用者の増加が少なく今後も厳しい経営状況が予想されます。

今後は、経営改善計画に沿った事業を推進し、サービス管理体制の強化、業務のスリム化等、運営形態を詳細に検証し効率的な運営を行い経営の健全化を目指します。

各サービス事業においては、利用者のニーズに沿ったサービス提供と法令を遵守した適正な運営を行うとともに、サービスの質的向上に努め、高齢者や障がい者の在宅生活を支援します。

令和4年度 事業予算 (単位:円)

収入科目	予算額
会費収入	4,009,000
寄付金収入	1,520,000
補助金収入	70,975,000
受託金収入	54,576,000
共同募金配分金収入	5,947,000
介護保険事業収入	134,985,000
障害福祉サービス等事業収入	45,278,000
事業収入	2,951,000
受取利息配当金収入	2,000
雑収入	1,732,000
事業収入合計	321,975,000
積立資産取崩収入他	9,912,000
前期繰越金	4,321,000
総収入額	336,208,000

支出科目	予算額
人件費	240,624,000
事業費	74,948,000
事務費	14,742,000
助成金	5,223,000
負担金	671,000
事業支出合計(総支出額)	336,208,000

上記の事業予算に基づいて、皆様の会費や寄付金等を活用しながら、重点項目を中心に「支え合い 共に生きる 住みよい地域づくり」に取り組んでまいります。



この記事の問い合わせは **総務課**へ

社協が行う福祉活動は、 市民の皆さまの支援によって支えられています

社会福祉協議会は、市民の皆さまに支えられながら活動する民間の福祉団体です。
地域福祉活動を進めるため、法人運営の資金や地域福祉事業活動の財源確保に努めています。

会費ご協力のお願い

区分	構成員	会費
一般会員	町内会・自治会の会員	1世帯 100円
賛助会員	個人で賛同された方	1口 1,000円
特別会員	法人・事業所・団体など	1口 5,000円
企業会員	株式会社・有限会社など	1口 10,000円

市民の皆さまと協働して地域福祉活動を進めるため、会員会費制度をとっています。

1口から受け付けていますので、お気軽にお問合せください。



特別会員・企業会員のホームページアドレスのリンクを当会ホームページに、協力会員として掲載いたします。ご希望があればお申し出ください。

ご寄付の受付を行っています

寄付金や寄付物品は、社会福祉協議会の事業や運営を行う上で貴重な財源となっております。一人ひとりが地域で必要なサービスや支援を受けながら、いきいきと暮らし続けることができるまちづくりを進めるために、協力をお願いいたします。

なお、寄付物品の中にはお受けできないものもありますので、事前にお問い合わせください。

※社会福祉協議会は、社会福祉法人格を有していますので、金額に応じて個人の場合は所得税法上の寄付金控除が受けられます。また、法人の場合は法人税法上損金算入ができます。



活動する！



岩見沢が
良くなる！

◆ 活動内容 ◆

- 地域の見守り活動の支援
- 地域ふれあいサロン活動支援
- 町内会の出前講座の開催
- ボランティア活動の普及・推進
- 福祉団体等の活動支援
- 金婚を祝う会の開催
- 災害ボランティアセンターの組織整備 など



皆さまのあたたかい支援に
感謝いたします

この記事の問い合わせは 総務課へ

ご寄付ありがとうございます

令和4年1月1日から4月30日までのご寄付 掲載承諾を得た方のみ（順不同・敬称略）

池田 敏雄 30,000円	山本 幸宏 50,000円	岩見沢グリーンライオンズクラブ 古切手
秋田谷 和美 20,000円	川森 政子 30,000円	岩見沢志文郵便局 古切手・ベルマーク
HSC萩の山スキークラブ 10,200円	竹藪 恵美子 20,000円	岩見沢緑陵高等学校ボランティア部 傘
増井 徳一 20,000円	本田 雅良 20,000円	岩見沢メープルライオンズクラブ 古切手
稗田 良子 30,000円	高橋 武 200,000円	岩見沢ライオンズクラブ ベルマーク・古切手
大西 富士子 20,000円	伊藤 司 30,000円	岩見沢女性ドライバー部会 古切手
佐久間 定一 20,000円	金田 功 30,000円	岩見沢市赤十字奉仕団栗沢班 古切手
美馬 靖子 30,000円	竹藪 佐和江 20,000円	北燃商事(株) 古切手
松本 慧子 30,000円	栗沢サロン 30,000円	南町ふれあいクラブ 古切手
中村 あい子 20,000円	寺内 照子 20,000円	

岩見沢市成年後見支援センター通信

ちょっと教えて成年後見制度

なるほど！よくある相談「Q&A」

第3弾

皆様に成年後見制度の理解を深めていただくために、日頃、成年後見支援センターでお受けしている相談を例に挙げ、お答えいたします。

Q

自分の老後のために成年後見制度を利用したいと考えています。自分なりに調べたところ成年後見制度の種類は2つあり、「法定後見制度」と「任意後見制度」があることを知りました。

2つの制度の違いについて、大まかな内容を教えてくださいませんか？

A

まず、「法定後見制度」についてお話します。この制度は、既に判断能力が低下（現に認知症等を発症）している方が、利用できる制度です。これに対して、「任意後見制度」は、今は元気だけれど将来自分の判断能力が低下したとき心配なので、今のうちに自分の信頼できる人（自分の子供や知人、弁護士等の専門職）に後見人を任せておこうという制度です。

つまり、判断能力が現時点で「ある」か「ない」かによって利用できる制度が変わるということです。

ご相談者様が現時点で健康で判断能力に問題が無いのであれば、利用できる制度は「任意後見制度」になります。

◎成年後見制度の利用が必要かどうか
お悩みの方は、お気軽にご相談ください。

この記事の問い合わせは
成年後見支援センターへ

前回社協だより(143号)掲載漏れのお詫び

赤い羽根共同募金大口寄付者の掲載漏れがございました。

これは、校正段階における確認不足が原因であり、今後は、このようなことが起こらないよう再発の防止に努めてまいります。誠に申し訳ございませんでした。

栗沢栄団地町会 1,000	栗沢必成中央町会 3,000	栗沢必成東栄町内会 1,000	栗沢最上北栄団地7町内会 1,000
永井 富雄	武田 修	久保 隆	澤田 守
加賀 幸雄	1,000	谷内 晴生	栗沢弥生ヶ丘団地2町内会 1,000
栗沢幸穂町内会 1,000	石前 直人	栗沢最上北栄団地4町内会 1,000	澤井 美智子
井形 昇	大槻 昭博	前田 寛	黒島 タマエ
枝廣 晴基	河森 稔	曾我部 信義	

情報ひろば

「金婚を祝う会」 のお知らせ

市内に居住し、住民登録をしている方で、今年中に結婚50年を迎えるご夫婦の方は、該当者報告をお願いします。
(町内会を通して報告済みの方は必要ありません。)

◆該当者の要件

市内に居住し住民登録をしているご夫婦で、昭和48年に結婚されたご夫婦(数え50年)。または、昭和47年以前にご結婚され、過去に「該当報告」をされていないご夫婦。(栗沢・北村地区は平成18年4月以降、報告されていないご夫婦)

※金婚を祝う会の詳細については該当者報告があった方へ直接ご案内いたします。



パートヘルパー募集中!

待遇:処遇改善手当(資格・勤務年数に応じ支給) 有給休暇・労災保険



【給与】時給1,000円～1,500円(日・祝・年末年始手当、交通費支給)

【時間】3～5時間程度 シフトによる(勤務日数・時間など相談に応じます)

【応募資格】介護福祉士または初任者研修修了者(旧ホームヘルパー2級)・普通自動車免許

※初任者研修受講費用の助成制度があります。詳しくはお問合せください。

【お問合せ】訪問介護事業所 TEL 25-6229



ボランティア活動保険のご案内

国内でのボランティア活動中のけがや損害賠償責任を補償します!

《基本プラン》 350円

《天災・地震補償プラン》 500円

※天災・地震プラン=基本タイプ+地震・噴火・津波

例えば

ボランティアに向かう途中、事故に遭った

活動中に食べたもので食中毒になって入院した など

【お問合せ】事務局 TEL 22-2960

イオン幸せの黄色い レシートキャンペーン

このキャンペーンはイオングループで毎月11日にお買い物をすると、黄色いレシートが発行され、そのレシートを当日設置されている福祉団体の投函ボックスに入れていただくと、レシートの金額の1%がその団体に還元されるというものです。

当会も登録し、日用品や清掃用品等の商品の購入に活用させていただきます。皆様のご協力よろしくお願いいたします。

当会はザ・ビッグ岩見沢店にボックス設置



市民後見人養成講座を 開催します

成年後見制度について理解を深め、認知症や知的障がいなどによって判断能力の低下した方が、安心して生活できるよう支援する「市民後見人」を養成します。

●開催時期:9月頃予定(受講料無料)

※具体的な日程は、8月頃の市広報等にてお知らせします。

詳しい内容は是非お問合せください。

生活支援係 TEL 35-5210

あなたがいるから
安心ね!



岩見沢市社会福祉協議会 本所・支所・事業所の所在地及び連絡先

〒068-0031 岩見沢市11条西3丁目1番地9 岩見沢広域総合福祉センター内

- 事務局(総務課・地域福祉課) TEL 22-2960
- 居宅介護支援事業所 TEL 23-8224
- 訪問介護事業所 TEL 25-6229
- 相談支援事業所 TEL 25-6248
- つみき園 TEL 24-2810
- 岩見沢市成年後見支援センター TEL 35-5210
- 岩見沢市ボランティアセンター TEL 25-5516

- 高齢者福祉センターふれあい TEL 23-7588
(〒068-0820 岩見沢市東山2丁目1番地1)
- 栗沢支所・栗沢デイサービスセンター TEL 45-4888
(〒068-0125 岩見沢市栗沢町南本町30番地)
- 北村支所(毎週木曜日・午前中) TEL 56-2281
(〒068-1213 岩見沢市北村赤川593番地1)